

6学年

音楽科 授業計画

広島市立 石内小学校

◆ 教科の目標

- (1) 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
 (2) 基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。
 (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴くようにする。

◆ 評価の観点

- 1) 創造的に音楽にかかわり、音や音楽に対する関心を持ち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする。
 2) 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。
 3) 音楽表現をするための基礎的な技能を高め、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。
 4) 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、曲想とその変化などの特徴を感じ取ったり、楽曲の構造、楽曲の特徴や演奏のよさを理解したりして、味わって聴いている。

◆ 評価の方法

活動の様子、実技、授業態度(発表など)、ノート(プリント)、テスト

◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	にっぽんのうた みんなのうた ・おぼろ月夜 ・われは海の子 他	・情景を想像し、旋律の特徴を感じ取って、歌い方を工夫する。
	広がれ歌の輪 ・つばさを下さい ・今月の歌(通年) 他	・旋律の変化を聴き取り、表現を工夫して伸びやかな歌声で歌う。
	音の重なりと響き ・マルセリーノの歌 ・ハンガリー舞曲 第5番 ・ロック マイ ソウル ・カノン	・旋律や響きの変化、旋律の重なりを感じ取って聴いたり、表現の仕方を工夫したりする。 ・歌の色々な演奏の形を楽曲を通して理解する。
	演奏のみりょく ・交響曲第5番「運命」 第1楽章から ・語りあおう	・オーケストラの楽器や音色に気をつけて聴き、指揮者の違いによる音楽の表情の変化を感じ取る。 ・気持ちを込めて、表情豊かに表現を工夫する。
	物語と音楽 ・交響組曲「シェエラザード」から第1楽章「海とシンドバッドの船」	・旋律の特徴と、役割や組み合わせが表している様子を思い浮かべながら音楽を味わう。
後期	音のスケッチ ・海のイメージから音楽をつくらう	・音型を参考にして、音楽の仕組みを生かして短い旋律をつくる。
	豊かな表現を求めて ・明日を信じて ・ス ワンダフル ・カントリーロード	・音楽の仕組みを生かし、歌詞の言葉の表現を大切にしながら楽曲に合った歌い方を工夫する。
	伝えよう日本の音楽 ・越天楽今様 ・春の海	・日本の楽器の響きや旋律の特徴を生かした音楽の美しさを味わうようにする。
	音楽に思いをこめて ・交響曲第9番「新世界より」 第4楽章 ・家路 ・別れの曲 ・ふるさと ・すてきな友達 ・未来への讃歌 ・あおげばとうし 他 校歌・君が代	・作曲者の思いを想像しながら、聴いたり歌ったりする。 ・歌詞の内容を理解し、言葉を大切にしながら、楽曲の盛り上がりを感じ取って、表現を工夫する。 ・心を込めて演奏したり、気持ちを合わせて表現したりする喜びを味わう。
	ジャズとクラシック音楽の出会い ・ラプソディ イン ブルー	・旋律やリズムの特徴を生かしたピアノとオーケストラの掛け合いの面白さを味わって聴く。